

桜島地域の新設校 開校準備だより

Vol. 02
2022年9月

学校施設の設計事業者が決定しました！

設計コンセプト「桜島まるごと学校」

公募型プロポーザル審査にて設計事業者を選定しました。

募集期間：6月22日～8月1日

応募者数：12者

審査方法：第一次審査(書類審査)
第二次審査(プレゼン審査)



第二次審査風景(公開プレゼン審査)
8月29日、桜島公民館にて開催

●審査結果(設計事業者)

会社名：一級建築士事務所 大西麻貴+百田有希/o+h

設計コンセプト：「桜島まるごと学校」 ※提案イメージ図と設計事業者の紹介は裏面参照

審査講評：分棟式という建物の独自性や、地域との一体となった「学び」の形成を目標に据えている点などを、特に高く評価。

●今後のスケジュール

基本設計については、10月から設計業者がワークショップを開催し、地域住民や保護者、子ども達等に対し、設計のコンセプトについて説明し、理解してもらったのち、新校舎に対する要望等を聞いて整理し、設計に活かしながら今年度中に完成させる予定となっています。
また、このワークショップでは、廃校の跡地活用も検討していきます。

桜島新設校LINE 開設！

桜島新設校のワークショップなどの開催案内を配信します。
QRコードから、登録をお願いします。



「校名」の作成について

●「全国公募」で校名候補を募集します

意見交換会や、アンケート調査の結果を参考に、整備検討委員会で校名作成の基本方針や募集方法等について決定しました。応募条件や応募方法などの詳細は、後日ご案内します。

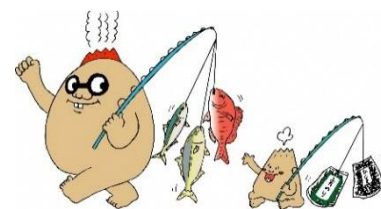
応募された校名候補を地域の皆さんにアンケート調査をして、整備検討委員会で最終的に選定する予定です。

【校名作成の基本方針】

- ・児童生徒や保護者、地域住民などに親しみやすく、広く受け入れやすい校名(正式名称)を募集する。

【校名候補選定の観点】

- ・学校統合の趣旨、新設校に対する夢や期待等を表すもの
- ・桜島がはいる、もしくは桜島をイメージさせるもの
- ・読みやすい、言いやすい、親しみやすいもの



【発行者】

鹿児島市教育委員会事務局 学校整備室

〒892-0816 鹿児島市山下町6番1号

☎(099)227-1930 ✉ gakkouseibi@city.kagoshima.lg.jp



鹿児島市ホームページ 桜島新設校LINE

提案イメージ図(抜粋)

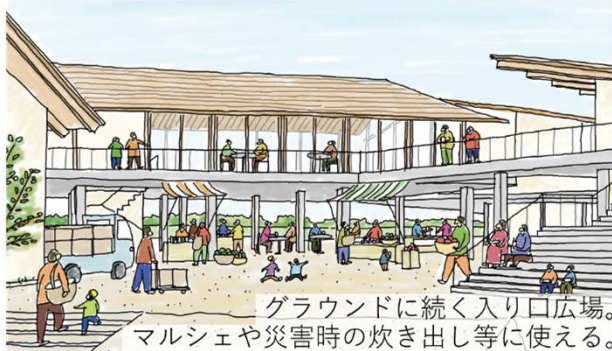
桜島まると学校



桜島御岳および錦江湾をのぞむ、集落のような学校



昇降口から2階へつながる階段ホールは
レクチャースペースにも。



グラウンドに続く入り口広場。
マルシェや災害時の炊き出し等に使える。



子どもたちが多様な活動と出会える、学びの小径

おおにし まき

ひやくだ ゆうき オープラスエイチ

一級建築士事務所 大西麻貴+百田有希/o+h

大西麻貴 : 1983年愛知県生まれ

- ・京都大学工学部建築学科卒業
- ・東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了
- ・「大西麻貴+百田有希/o+h」共同主宰 (2008-)
- ・横浜国立大学大学院Y-G S A教授 (2022-)
- ・第18回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展 (2023年) 日本展示キュレーター※

百田有希 : 1982年兵庫県生まれ

- ・京都大学工学部建築学科卒業
- ・京都大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了
- ・「大西麻貴+百田有希/o+h」共同主宰 (2008-)



●代表者の経歴

- 主な受賞歴 : 第2回日本建築設計学会賞大賞 (2018)
J I A (日本建築家協会) 新人賞 (2018)
日本建築学会作品選奨、新人賞 (2019)

これまでの実績 : 山形市南部児童遊戯施設 (シェルターインクルシブプレイスコパル)
多賀町中央公民館「多賀結いの森」 など

※「ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展」

ヴェネチアビエンナーレとは、イタリアのヴェネチアを会場とする、芸術の祭典。1980年に建築展が独立部門として正式にスタートし、美術展と同様に、各国が自国のパビリオンに代表を送り、出展する形式で開催されている。